

(1) 旧→新連携時にエラーとする項目

データ種	レコード	項目名	必須	内容	エラーデータ内容	エラー理由		
02:発注	2:ハッダ	納品日	○		"00000000"	必須エラー		
		一次店コード	○	該当する統一取引先コード	"00000000"	必須エラー		
11:在庫予定	1:コントロール	送信元名	○	送信元メーカー名	SPACE	必須エラー		
	4:明細	(明細1/2)						
		商品コード識別区分		○	0:統一商品コード 3:JANコード(標準) 1:ITFコード(標準14桁) 4:JANコード(短縮) 2:ITFコード(拡張16桁) 6:GTINコード(14桁)	SPACE	コード値エラー	
		数量	バラ数量	○	バラ数量	"-00000600"他	属性(数値)エラー	
		金額	二次店納入金額	△	二次店等への納入金額	"013939.2"他	属性(数値)エラー	
12:受領	1:コントロール	送信元名	○	送信元卸名	SPACE	必須エラー		
19:返品通知	-	-	-	-	-	-		
22:直送	1:コントロール	データ作成日	○	本データを作成した日付(西暦YYYYMMDD)	"00000000"	必須エラー		
	2:ハッダ	取引コード	○	11:店入売上 31:直送売上 51:割戻し金 12:店入売上訂正 32:直送返品訂正 52:相殺 21:店入返品 41:直送返品 22:店入返品訂正 42:直送返品訂正	"18"	コード値エラー		
		一次店コード	○	該当する統一取引先コード	"00000000"	必須エラー		
		専用伝票NO	△	納品伝票が専用伝票の場合にセット (セット不要の場合はゼロ)	"NG2014053" "NG2014060"	属性(数値)エラー		
		伝票合計金額	○	伝票の合計金額(卸店入価格)	"0000648-"	属性(数値)エラー		
		二次店納入合計金額	△	正味納入金額(二次店が量販店等)	"0000648-"	属性(数値)エラー		
		伝票区分	○	0:菓子統一伝票 3:専用伝票(伝票Noなし) 1:フェースト伝票(伝票Noなし) 4:フェースト伝票(ソフカット用) 2:専用伝票(伝票Noあり)	"6"他	コード値エラー		
		卸伝票NO	△	受発注データの伝票NO 直送返品時は返品NO 受発注データで受けた場合は必ずセット	"P27116"他 "CG1409" "TDC-09"	属性(数値)エラー		
		4:明細	(明細1/2)					
			商品コード識別区分		○	0:統一商品コード 3:JANコード(標準) 1:ITFコード(標準14桁) 4:JANコード(短縮) 2:ITFコード(拡張16桁) 6:GTINコード(14桁)	SPACE "5"	コード値エラー
			数量	ケース数量	○	ケース数量 ゼロ ゼロ	"000002N"他	属性(数値)エラー
	金額		卸店入金額	○	卸店入金額をセットする。 商品添付区分が1,2,3の場合はゼロ	"00000250-"他	属性(数値)エラー	
			二次店納入金額	○	量販店等への納入金額をセットする。 商品添付区分が1,2,3の場合はゼロ	"0000245-"他	属性(数値)エラー	
	9:トータル		合計金額	△	卸店入価格で全明細行の金額合計	"000000072-"	属性(数値)エラー	
	42:店出し	1:コントロール	送信元名	○	送信元卸名	SPACE	必須エラー	
2:ハッダ		対象期日(自)	○	西暦(YYYYMMDD)	"00000000"	必須エラー		
		取引コード	○	11:売上 21:返品	"00" "13","23"	コード値エラー コード値エラー		
4:明細		(明細1/2/3/4/5)						
		商品コード識別区分		○	0:統一商品コード 3:JANコード(標準) 1:ITFコード(標準14桁) 4:JANコード(短縮) 2:ITFコード(拡張16桁) 6:GTINコード(14桁)	SPACE	コード値エラー	
		金額	○	ハッダレコードの届け先への販売金額合計	"-000000154"他 "000014940-"	属性(数値)エラー		

(2) 旧→新連携時に特殊コンバートをを行う項目

データ種	レコード	項目名	必須	内容	データ内容	特殊コンバート内容
共通	※全レコード	※数値項目属性の全項目	—	—	ALL SPACE 他	ゼロを設定
02:発注	2:ヘッダ	納入時間	△	HHMM	"9071"	実時間以外 → ゼロ
		伝票合計金額符号	○	伝票の合計金額の符号	LOW-VALUE	"△","+", "-", "以外 → "△"(整数)
		二次店納入合計符号	△	正味納入金額の符号	LOW-VALUE, "0"	"△","+", "-", "以外 → "△"(整数)
		定番/特売区分	○	0:定番 1:特売	SPACE	"0","1"以外 → "△"(分類不能)
	4:明細	行NO1	○	明細行NO	"07"	ゼロの場合 → 1 7以上の場合 → 除数6の剰余 (0の場合6)
		商品コード識別区分1	○	0:統一商品J-ド 3:JANコード(標準) 1:ITFコード(標準14桁) 4:JANコード(短縮) 2:ITFコード(拡張16桁) 6:GTINコード(14桁)	"2"	"2" → 単純移送 次期では 利用停止化
		包装区分1	○	1:ケース発注 2:ボール発注 3:バラ発注	"0"	"1","2","3"以外 → "1"(ケース発注)
	卸最新在庫日付1		賞味期限または製造年月日 YMMDD	"7-11"他	実日付以外 → 摘要に移送	
11:入庫予定	2:ヘッダ	定番/特売区分	○	0:定番 1:特売	"9" SPACE	"0","1"以外 → "△"(分類不能)
		店入直送区分		※新フォーマット新設項目	—	"1"(店入)を移送
		一次店コード		※新フォーマット新設項目	—	届け先コードを移送
	4:明細	(明細1/2)				
		行NO1	○	明細行NO	"07"	ゼロの場合 → 1 7以上の場合 → 除数6の剰余 (0の場合6)
		商品コード識別区分	○	0:統一商品J-ド 3:JANコード(標準) 1:ITFコード(標準14桁) 4:JANコード(短縮) 2:ITFコード(拡張16桁) 6:GTINコード(14桁)	"2"	"2" → 単純移送 次期では 利用停止化
		包装区分1	○	1:ケース発注 2:ボール発注 3:バラ発注	"0"	"1","2","3"以外 → "1"(ケース発注)
	欠品区分	○	0:正常 2:終売 4:商品J-ド訂正 1:品切れ 3:未発売	SPACE	"△" → "0"(正常)	
	商品添付区分	○	スペース:売上 1:現物添付 2:見本 3:景品	"0"	"0" → "△"(売上)	
12:受領	2:ヘッダ	店入直送区分		※新フォーマット新設項目	—	"1"(店入)を移送
		一次店コード		※新フォーマット新設項目	—	届け先コードを移送
		定番/特売区分	○	0:定番 1:特売	SPACE	"0","1"以外 → "△"(分類不能)
	4:明細	商品コード識別区分	○	0:統一商品J-ド 3:JANコード(標準) 1:ITFコード(標準14桁) 4:JANコード(短縮) 2:ITFコード(拡張16桁) 6:GTINコード(14桁)	—	"2" → 単純移送 次期では 利用停止化
商品添付区分		○	スペース:売上 1:現物添付 2:見本 3:景品	"0"	"0" → "△"(売上)	
19:返品通知	2:ヘッダ	一次店コード		該当する統一取引先コード	"00000000"	旧→新連携時は必須チェック未実施
		4:明細	商品コード識別区分1	○	0:統一商品J-ド 3:JANコード(標準) 1:ITFコード(標準14桁) 4:JANコード(短縮) 2:ITFコード(拡張16桁) 6:GTINコード(14桁)	—
22:直送	2:ヘッダ	店入直送区分	○	1:店入 2:直送	"3"	"3","4" → 単純移送
		伝票区分	○	0:菓子統一伝票 3:専用伝票(伝票Noなし) 1:チェーンストア伝票(伝票Noなし) 4:チェーンストア伝票(タテマシ用) 2:専用伝票(伝票Noあり)	SPACE	スペース時 → "0"(菓子統一伝票)
		定番/特売区分	○	0:定番 1:特売	SPACE "0","1"以外	"0","1"以外 → "△"(分類不能)
	4:明細	行NO	○	明細行NO	"07","08"	ゼロの場合 → 1 7以上の場合 → 除数6の剰余
		商品コード識別区分	○	0:統一商品J-ド 3:JANコード(標準) 1:ITFコード(標準14桁) 4:JANコード(短縮) 2:ITFコード(拡張16桁) 6:GTINコード(14桁)	"2"	"2" → 単純移送 次期では 利用停止化
		商品添付区分	○	△:売上 1:現物添付 2:見本 3:景品	"0"	"0" → "△"(売上)
42:店出し	2:ヘッダ	税区分	△	1:外税 2:内税 (スペースの場合はメーカー・卸企業間の個別判断とする)	SPACE 0 "チ","ミ"	"1","2"以外 → "△"(個別判断)
		税率	△	消費税率 (スペースの場合はメーカー・卸企業間の個別判断とする)	"ヨリ","セ"	税区分が"1","2"以外 → ゼロ
	4:明細	商品コード識別区分	○	0:統一商品J-ド 3:JANコード(標準) 1:ITFコード(標準14桁) 4:JANコード(短縮) 2:ITFコード(拡張16桁) 6:GTINコード(14桁)	"2"	"2" → 単純移送 次期では 利用停止化